

# 2022年度 全日本学生室内テニス選手権大会 大会 注 意 事 項

## 1, オーダー・オブ・プレイ

- ・試合の進行はオフィシャルボードに掲示するオーダー・オブ・プレイに基づく。
- ・オーダー・オブ・プレイは試合前日に発表する。
- ・オーダー・オブ・プレイは試合進行、天候などにより変更することがあるので注意すること。

## 2, 中止について

新型コロナウイルス感染症の拡大、天候その他により試合を中止にする判断はレフェリーが行う。選手は指示に従い、中止の決定があるまで会場で待機すること。

感染拡大状況により、政府・大阪府等の関係先から大会中止要請があった場合は大会直前・大会期間中の場合でも中止にする可能性がある。

## 3, 試合形式

単：予選までベストオブ3タイブレークセットマッチ **ファイナル10ポイントマッチタイブレーク**  
本戦より **ベストオブ3タイブレークセットマッチ**

複：ベストオブ3タイブレークセットマッチ **ファイナル10ポイントマッチタイブレーク**

## 4, ルール／質疑

- ・試合上の質疑は、2022年度版 J T A テニスルールブックに基づく。
- ・試合上の法的トラブルが発生した場合は、選手はレフェリーを呼ぶことができる。

## 5, コートサーフェス

ハードコート(屋内)

## 6, 大会使用球

DUNLOP FORT

## 7, ボールチェンジ

全種目9-11

・本戦QFまで2球、本戦SF以降4球

## 8, WCについて

各種目予選に各地域より1本、最大8本のWCを与える。

推薦条件は以下の通り

- ・各地域学連の総合的な判断により推薦された選手
- ・本年度全日本学生テニス選手権大会においてそれぞれの種目にて以下の戦績を持つ選手
  - ・シングルス 本戦出場
  - ・ダブルス 本戦出場

エントリー締め切り後、事前に推薦のあった選手のエントリーがされており、本戦及び予選にDAとならなかった場合にWCを与え、エントリーリストにて公開する。該当する選手のいない地域のWCは放棄され、Altが繰り上がる。

## 9, シード決定について

本年度全日本テニス選手権終了時点における、全日本学生ランキングを基にアクセプタンスリストを作成する。

シード順位はアクセプタンスリスト作成時に使用したランキング、並びにポイントに基づき、決定する。

シングルス：ランキングがタイの場合には抽選にて順位を決定する。

ダブルス : 両選手のポイントの合計を基にアクセプタンスリストの作成、並びにシード決定を行う。  
ポイントの合計が等しい場合には、ポイント上位者がいるペアを優先とし、上位者が同ポイントの場合には、抽選にて順位を決定する。

## 9, ウォームアップ

基本的に5分以内。ウォームアップ終了後すぐに試合を開始すること。

朝のプラクティスがない場合、大会本部からの指示により、試合前のアップが10分間に延長される可能性あり。

## 10, メディカルタイムアウト

メディカルタイムアウトは3分。

1部位の症状につき1回のメディカルタイムアウトが取れる。

MTは試合を通じ、2回までとする。

## 11, トイレットブレイク

男女シングルス共に1回。ダブルスにおいては男女ともペアで2回とする。

いずれも、コートレフェリーまたは運営委員の付き添いがなければならない。

## 12, ウェア/ロゴ

JTAルールに基づくものとするが、常識的な範囲のウェアを着用すること。

## 13, ラケット

ストリングの切れたラケットで新しいポイントをプレーしてはいけない。

## 14, コード・オブ・コンダクト

・本大会はポイントペナルティー制度を採用する。

・選手が試合開始に遅れた場合はJTAルールに基づき裁定し、マッチコールから15分経過後もコートに入らなかった場合は失格とする。

・第二試合からのマッチコールは前の試合の試合終了時点とする。

## 15, 主審/ラインアンパイア(予定)

各試合、次のような審判制度にする。

本戦QFまで セルフジャッジ(ロービングアンパイア)

本戦SF~F ソロチェアアンパイア

## 16, 大会中の事故/盗難など

・大会中の事故や盗難について主催者側は一切責任を負わない。

## 17, 練習ボールについて

・練習ボールは大会本部で貸し出しするが、使用後は必ず返却すること。

朝のプラクティスにはボールは貸し出さないの各自用意すること。

## 18, 大会日程について

・コート面数に限りがあるので、前の試合が終了次第、次の選手はコートに入ること。

・試合の前、合間、コートチェンジで時間超過の場合は厳しく処分するので注意すること。

## 19, ラッキールーザーのサインイン

本年度は感染対策上、補欠及びラッキールーザーサインインについては、オーダーオブプレーに掲載される電話番号に指定時間以内に本人が連絡すること。

ラッキールーザーのサインインの締め切り時刻は、天候で試合開始時刻が変更されても変わらない。

初回戦が2日以上にわたった場合、最初の日にサインインしていなくても、2日目以降のラッキールーザーへのサインインの資格が与えられる。

## 20, 試合間の休息

同一の日に2つ以上の試合をする予定のプレイヤーには、それぞれ次の休息が与えられる。

- 60分未満の試合後 30分の休憩
- 60分以上、90分未満の試合 60分の休憩
- 90分以上の試合 90分の休憩

## 21. 新型コロナウイルス感染症対策について

出場選手は大会HPに掲載される、感染対策ガイドラインを読み、感染対策をしっかりと行うこと。  
その他、大会本部からの指示に従い行動すること。

### 【トレーナー室の利用について】

\*本大会には財団法人日本テニス協会医事委員会が派遣するドクター、オフィシャルトレーナーが常駐しています。

- ・オフィシャルトレーナー業務内容 1. インジュリーコールへの対応
- 2. 応急処置

(注)今年度は新型コロナウイルス感染対策上、試合後のケア等については行いません。

- ・活動時間 試合中（試合進行、大会日程により異なります）
- ・場 所 大会本部（予定）